

充実した人生を生きるために 元気なときから人生会議を

11月30日は人生会議の日です。人生の終わりまで、あなたは、どのように過ごしたいですか？

人生会議「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」とは

もしものときのために、あなたが望む医療やケアを前もって考え、繰り返し話し合い、家族などと共有することを人生会議と呼びます。

市と医師会では、人生会議を市民の皆さんに広く知ってもらうため、去る7月16日、行政書士の青木博博さんを講師に招き「ゴールデンタイムへの人生設計」物・財産」と題して、市民公開講座を実施しました。講演内容の一部を紹介するので、あなたも大切な人と、もしものときのことを話し合ってみませんか。

ゴールデンタイムへの人生設計
「人・物・財産」

◆終活とは
自分をゆっくり見つめ直し、より充実した人生を送るための活動です。病气や介護、認知症、死亡などいろいろある「もしも」を考えてみましょう。

◆終活の認知度は高いが、実施率は低い
79・5割の人が終活を知っていますが、実施している人は8・9割です。元気なときから終活を始めると、その後の「人生のゴールデンタイム」ともいえる時間を、安心して過ごすことができます。

◆身体状況に応じた対応策を
①財産管理委任契約(自分で判断できるとき)
財産の保存、管理を委任者に委任し、受任者は代理人として、代理権目録の内容に従って財産の保存や管理を行います。
※ただし処分はできません



②成年後見制度
(1)法定後見(判断能力が衰えている場合)
既に判断能力が不十分になっている人の、法律面や生活面の支援をするために家庭裁判所に申し立てる制度です。
(2)任意後見(判断能力がある場合)
本人の判断能力があるときに、あらかじめ信頼できる代理人を、公正証書により契約しておく制度です。契約の中で、将来、判断能力が不十分になったときに、してもらいたいことを決めておきます。

③遺言
①自筆証書遺言
全て自筆で作成します。
②公正証書遺言
公証役場で作成します。
※遺言を残した方が良い人
・先妻との間に子どもがいる人
・子どもがいらない夫婦の人
・未成年、認知症の相続人がいる人
・特定の相続人に相続させたい人など

◆相続に向けたさまざまな対策
節税対策、納税資金の確保、争族対策に加えて、今後は、認知症対策が必要です。

◆よくある相続の問題
預金口座の凍結
□座を解約するには、相続人全員の承諾が必要になります。
・知らない相続人が現れた
・相続人の間で争いが起きた
・借金がある
相続放棄は、亡くなったことを知ってから3カ月以内に家庭裁判所へ届け出なければなりません。

・どこにどのような財産がある
か分からない
エンディングノートなどを活用して、財産一覧表を作成しておくことが大切です。

参加者の感想
・大変勉強になりました。親と一緒に自分もエンディングノ

トを書いてみよつと思ひます
研修を受けるたびエンディングノートの作成を試みて、毎回途中で断念していました。が、元気な今、家族が困らないためにエンディングノートを作成したいと思ひました
・夫と息子家族と仲良く話し合つて老後を楽しく暮らしたいです

人生会議ミニ講座を開催しませんか

元気なときから人生会議を学ぶことで、自分の本心や思いを素直に伝えるきっかけになるかもしれません。
カードゲームや講師の引き継ぎ書で楽しく学ぶことができます。

市在宅医療コーディネーターが1時間程度の出前講座を行います。

対象 市民
申込方法 電話で申し込む

健康長寿課
65・5046

「ご存じですか？」 「自筆証書遺言書保管制度」

法務局に自筆証書遺言書の保管を申請することができます。自筆証書遺言書を作成する場合は、ぜひ保管制度の利用を検討してください。

制度内容
・法務局で長期間、確実に保管、管理
・遺言者の希望により、相続人などに遺言書が保管されていることを通知
・家庭裁判所の検認手続きは不要
申請方法
遺言者本人が法務局で申請(予約制)



遺言書ほかんガルー

詳しくは、法務省ホームページを確認するか、法務局に問い合わせてください。

福岡地方法務局供託課
0776・22・4192



詳しくはこちら
(法務省ホームページ)

SDGs目標 No.11.住み続けられるまちづくりを

第2回空き家相談会

空き家の利活用や相続、契約などの悩みや不安に、宅地建物取引士や司法書士などの専門家や補助金制度の担当者が応じます。今ある家が空き家にならないように、空き家になった建物は再び活用されていくように、専門家に相談してみませんか。

日時 11月4日(金)午前9時～正午、午後1時～5時

場所 結とびあまたはオンライン

相談内容(例) ・空き家の利活用に関する事
・住宅のリフォーム、耐震診断、住宅診断に関する事
・空き家情報バンク制度の利用、登録に関する事
・相続、契約に関する事
・市の助成制度に関する事

対象者 市内にある空き家の所有者、管理者、土地所有者、今後市内に空き家を所有することが見込まれる人
参加料 無料
申込方法 防災防犯課(市役所2階②番窓口)またはホームページ

ムページにある申込用紙に必要事項を記入し、持参または郵送、ファクス、電子メールで申し込む

申込締切 11月2日(日)

その他 相談当日は、建物の外観写真や図面、登記簿、賃貸借契約書、相続関係説明図などの参考資料を持参するとスムーズに相談できます

防災防犯課
(☎64・4800 FAX66・7708)
電子メール bosai@city.fukui-ono.lg.jp
〒912-8666(住所は書かなくても届く)



詳しくはこちら

SDGs目標 No.11

不動産なんでも無料相談会

不動産に関するさまざまな相談に、専門の相談員が無料で応じます。空き地や空き家に関する相談もできます。

日時 11月20日(日)午前10時～午後4時(受け付けは午後3時30分まで)

場所 ショッピングモールVio

(公社)県宅地建物取引業協会
(☎0776・24・0680 FAX0776・24・9030)

家庭教育講演会・大野市民学校第5講 絵本作家 サトシンさん講演会「おはなしで寄り添う心と心。」

「うんこ!」「わたしはあかねこ」など、ヒット作を数多く生み出している絵本作家のサトシンさんを講師に迎え、絵本に込めた思い、絵本や絵本コミュニケーションで子どもの心に寄り添う面白さと大切さを、楽しくお話いただきます。絵本の読み聞かせもありますので、ぜひご参加ください。

日時 12月3日 日 午後1時30分～3時
場所 学びの里「めいりん」
講師 絵本作家 サトシンさん
定員 150人(先着)
入場料 無料

申込方法 学びの里「めいりん」や各公民館、図書館にある申込用紙に必要事項を記入し、学びの里「めいりん」まで申し込む。電話での申し込みも可能
☎ 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)



保育ルームを用意します
未就学児対象の保育ルームを用意します。
※事前の申し込みが必要
申込締切 11月22日 日

地域の魅力を再発見 公民館リレー講座「大野を学ぼう」開催

「蔵巡りウォーク」

大野地区にある醤油や味噌、酒の蔵を巡り、大野の食文化を学びます。

日時 11月26日 日 午前9時～11時30分
集合場所 学びの里「めいりん」
行き先 山元醤油味噌醸造元、宇野酒造場
定員 10人(申し込み多数の場合は抽選)
受講料 無料
申込方法 電話か専用フォームから申し込む
申込期間 11月1日 日～14日 日
その他 宇野酒造場の入場料として300円必要です
☎ 大野公民館 (☎66・2828)

申し込みはこちら▶



「郷土料理講座 冬のごちそう」

阪谷地区の食材を使った大野の郷土料理の作り方を紹介します。

日時 12月4日 日 午後1時30分～3時
場所 阪谷公民館
内容 阪谷地区で収穫された野菜を使ったあえ物の作り方を紹介します
定員 8人(先着)
受講料 無料
申込方法 電話か窓口で直接申し込む
申込期間 11月15日 日～28日 日
その他 講座では、感染症対策を徹底した上で調理、試食を予定していますが、感染拡大状況によっては、レシピや見本などによる説明となります
☎ 阪谷公民館 (☎67・1111)

歴史博物館からのお知らせ ☎ 歴史博物館 (☎65・5520)

博物館講座「金森長近と茶」

日時 11月26日 日 午後1時30分～3時
場所 結とぴあ
内容 金森長近やその子、孫と茶道との関わりについて紹介します
講師 市学芸員
定員 30人(先着)
受講料 無料

申込方法 電話か窓口で直接申し込む
申込締切 11月25日 日 午後4時

新収蔵資料の展示

新たに寄贈された平野治右衛門家の申膏を展示します。
期間 11月15日 日～令和5年1月15日 日
入館料 300円(中学生以下無料)

週末は道の駅のイベントを満喫しよう

道の駅「越前おおの 荒島の郷」

秋の収穫祭イベント



道の駅「越前おおの 荒島の郷」では、本格的な収穫期を迎えたサトイモの収穫祭イベントを開催します。上庄サトイモと大野サトイモの「煮ころがし」の食べ比べや、サトイモを使った「ふるまい鍋」を用意しています。

家族で大野特産のサトイモを味わってみませんか。

日時 11月5日 日 午前10時～午後4時
6日 日 午前10時～午後3時

場所 道の駅「越前おおの 荒島の郷」

内容
・試食コーナー サトイモの食べ比べ(両日とも200食)、サトイモのふるまい鍋(なくなり次第終了)
・加工食品コーナー 産直の会による地元のサトイモを使った加工食品の販売
・地元産のサトイモの販売コーナー 産直の会による土イモや洗い子、箱単価での販売

☎ 道の駅「越前おおの 荒島の郷」 (☎64・4500)



道の駅「九頭竜」

九頭竜マルシェ2022 ～秋の恵み感謝祭～



道の駅「九頭竜」では、日頃の愛顧と秋の恵みに感謝して、今年も「九頭竜マルシェ」を開催します。

穴馬カブラやサトイモなど、地元産の旬な秋野菜などを販売するテント市や、お楽しみ抽選会などがあります。

ぜひ秋の味覚を探しに来てください。

日時 11月19日 日、20日 日 午前9時～午後3時30分
場所 道の駅「九頭竜」

内容
・テント市 旬の秋野菜などを販売

・道の駅健活コーナー 血管年齢測定など
※19日 日、20日 日のどちらか1日のみ実施

・銘菓コーナー 越前おおのの銘菓を販売

・お楽しみ抽選会 購入1000円ごとに1回抽選

☎ 道の駅「九頭竜」 (☎78・2300)



学びの里「めいりん」施設利用日程調整会議

学びの里「めいりん」を有効に利用できるように、施設利用日程調整会議を行います。令和5年4月から9月までの期間に、大会やイベントなどで施設の利用を予定している団体や個人は出席してください。

日時 11月25日 日 午後7時～

場所 学びの里「めいりん」

☎ 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)



イベント・催し

下庄青空市

下庄地区で開催している園芸教室で学んだ生徒たちが、自慢の野菜を安価で販売します。手間暇かけた安全でおいしい野菜です。ぜひお越しください。

日時 11月5日(土)午前8時〜正午頃

場所 下庄公民館

電話 下庄公民館(66・2142)

第33回木のぬくもりぬくもりコンサート

日時 11月6日(日)午後1時開場、2時開演

場所 学びの里「めいりん」

出演 クラリネット 山根孝司さん▼フアゴット 羽生尚代さん▼ピアノ 加藤俊裕さん▼大野高校吹奏楽部 石蔵さん、宮本さん、伊藤さん▼スクラッチアート作家 若林朋美さん

電話 090・8269・4302

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話しませんか?

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気がかりなことなどなんでも相談できるよろろ相談も実施しています。お茶を楽しみながら、息抜きや交流をしませんか。専門職のスタッフがいますので、お気軽にお立ち寄りください。

電話 健康長寿課(65・5046)

◆結の 카페

日時 11月13日(日)午前9時30分〜正午

場所 県民せいきょう大野きらめき

内容 好きな香りでアロマストーン作り

講師 ゆらぎ整体ももいろ 筒井玲子さん

定員 10人(先着)

参加料 100円

持ち物 筆記用具

申込方法 電話で申し込み

申込締切 11月11日(金)

電話 県民せいきょう大野きらめき(66・1211)

◆オレンジカフェ

日時 11月18日(金)午後1時〜

場所 和が家(送迎可、69・1108)

内容 色タスタンプで干支カード作り

講師 若林朋美さん

定員 7人(先着)

参加料 100円

申込方法 電話で申し込み

申込締切 11月12日(日)

電話 スポーツ推進課(65・5592)

越前のおのめいりんオペラ塾

日時 11月23日(日)困労感謝の日午後1時開場、2時開演

場所 学びの里「めいりん」

出演 ゲスト 勝木陽子さん(指導)、白根奈々さん、田代源さん▼ピアノ 渡邊杏奈さん、石蔵陽子さん▼司会 太田実穂さん

入場料 一般1000円、高校生以下無料

※高校生以下は整理券が必要

その他 今立現代美術紙展も同時開催

電話 トレモロ 脇本さん

電話 090・2834・2691

第12回おとなも楽しむ絵本・読み聞かせ会

絵本の読み聞かせボランティア講座修了生の皆さんによる、読み聞かせ会です。

日時 11月26日(日)午前10時30分〜正午

場所 図書館

対象 中学生以上

参加料 無料

電話 図書館(65・5500)

告知

ごみの祝日・第4日曜日が受け入れ

日時 11月3日(日)文化の日、23日(日)困労感謝の日、27日(日)午前8時30分〜正午、午後1時〜4時30分

※少量のごみはごみステーションへ出して下さい

場所 ビュークリンおくえつ

電話 大野・勝山地区広域行政事務組合(66・6690)

ふくい婚活サポートセンター「ふく恋」のマッチングシステム出張登録会

日時 11月13日(日)午後2時〜4時(1人20分程度)

場所 結びあ

対象 結婚を希望する20歳以上の独身男女

多重債務者無料法律相談会

専門家に相談することで、思いもよらない解決方法が見つかることがあります。1人で悩まず、まずは相談してみませんか。

日時 11月25日(金)午後6時〜8時(予約制)

場所 市役所

県内在住か在勤で、今後も本県に定住する予定の人、または近い将来本県への移住を考えている人

・スマートフォンかパソコンを持っている人

定員 4人(先着)

登録料 1万円(2年間)

申込方法 専用フォームから申し込み

申込締切 11月10日(日)

電話 ふくい婚活サポートセンター(0776・89・1086)

AYA世代ナイトサロン「ゆるっと話そう会」

日時 11月24日(日)午後6時30分〜7時30分

場所 県立病院またはオンライン

内容 「ウィッグや頭髮のケア」について

講師 (株)アデランス 中山恵美さん

対象 おおよそ15歳〜40歳前後の(がんを経験した人(AYA世代)とその家族や友人)

参加料 無料

申込方法 専用フォームから申し込み

電話 県立病院がん相談センター(0776・54・5151)

◆陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

対象 17歳未満かつ中学校卒業(見込み含む)の男子

受付期間 令和5年1月6日(金)まで

一次試験日 令和5年1月14日(日)または15日(日)

電話 自衛隊大野地域事務所(65・6325)

市営住宅などの入居者募集中

高齢者向け賃貸住宅	
募集物件	コーポ花山(牛ヶ原)
募集戸数	18戸(1DK)、4戸(2DK)
受付期間	随時
問い合わせ先	光明寺福祉会(65・7132)

※1 家賃は収入に応じて変動します

※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください



教室・講座

大野市民学校第4講 認知症になりにくいライフスタイル

認知症について学ぶことで、より元気になる生活を目指しませんか。

日時 11月17日(日)午後1時30分〜3時

場所 学びの里「めいりん」

講師 敦賀市立看護大学 講師 鈴木隆史さん

定員 20人

受講料 無料

申込方法 電話か電子メールまたは専用フォームから申し込み

申込締切 11月14日(日)

電話 生涯学習・文化財保護課(65・5590)



▲申し込みはこちら

自宅でできる筋力トレーニング講座

歩く十筋トレで「もっと動けるカラダ」を目指しませんか。

日時 11月18日(日)午後7時〜8時

場所 結びあ

テーマ 自宅で取り組める筋力トレーニングの話と実技指導

講師 福井ユナイテッド トップトレーナー 山本貴仁さん

対象 市民

定員 30人(先着)

受講料 無料

持ち物 飲み物、タオル、内履き

服装 動きやすい服装

申込方法 電話で申し込み

申込締切 11月15日(日)

その他 ヘルスウォーキングプログラム参加者には50%付与します

電話 健康長寿課(65・7333)

ロードバイク体験会

「風を切る速さを体感しよう」

ヘルメットの被り方やブレーキのかけ方などの基本を学んだ後、最後にみんなでサイクリングコースを走ります。

日時 11月19日(日)午前9時〜11時

※雨天中止

集合場所 真名川憩いの島(富田大橋下)

指導者 県自転車競技連盟

対象 身長135センチ以上の小中学生(小学4年生以上)

定員 10人(先着)

受講料 500円(保険料含む)

持ち物 飲み物、タオル、半ズボン(スバックス可)

※子ども用のロードバイクとヘルメットは無料で貸し出します

申込方法 電話または専用フォームから申し込み

申込締切 11月12日(日)

電話 スポーツ推進課(65・5592)



▲申し込みはこちら

募集

自衛官候補生と陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

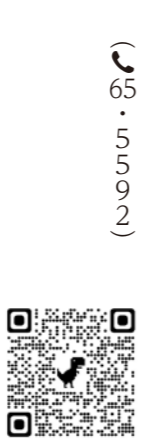
防衛省では、令和5年春採用の自衛官候補生と、令和5年春入校の陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集しています。

◆自衛官候補生募集

対象 18歳以上33歳未満の男女

受付期間 随時

採用試験日 11月26日(日)、令和5年1月28日(日)



▲申し込みはこちら

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要予約(各園3組まで)

日時：1日㊟、15日㊟前9:30~11
 場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆民間保育所開放(上段は見学日、下段は開放日です)※要予約

いとよ保育園 毎週月㊟前9:30~11
 いとよこ広場 1日㊟前10~11

☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は開放日です)※要予約

- いなやまこども園 毎週㊟前10~11
 なないろ広場 28日㊟前10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
 いなほこども園 毎週㊟前10~11
 なないろ広場 今月はありません
 大野幼稚園 毎週㊟前9:30~11:30
 きらきらClub 1日㊟、8日㊟、10日㊟、15日㊟、22日㊟、24日㊟、29日㊟前9:30~11:30
 ※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談
 開成こども園 毎週㊟前9:30~11
 にこにこ広場 9日㊟前9:30~11※園児と一緒に遊びましょう
 上庄こども園 毎週㊟前9:30~11
 ころころ広場 10日㊟前9:30~11※ボール遊び
 亀山こども園 毎週㊟前10~11
 かめさん広場 17日㊟前10~11※絵本の読み聞かせ、子育て相談
 篠座こども園 毎週㊟前10~11
 子育て広場 4日㊟前10~11※戸外遊び
 誓念寺こども園 毎週㊟前9:30~11
 なかよし広場 12日㊟、24日㊟前9:30~11
 誓念寺中野こども園 毎週㊟前9:30~11
 なかよし広場 10日㊟、26日㊟前9:30~11



◎新型コロナウイルス感染症の蔓延状況により、園開放が中止となる場合があります
 ◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

集まれおおのっ子ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 5日㊟、12日㊟、19日㊟午前9時30分~11時30分※日程が変更になることもあり

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

㊟ こども支援課(☎64・5140) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎65・0360)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

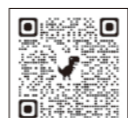
日時：随時開催 前9~後5

㊟ 児童デイサービスセンター(結とぴあ内) ☎65・8535

相談の申し込みはこちら▶



▶詳しくはこちら



おおの子育てつうしん

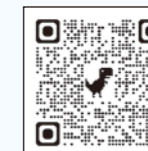


SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10~後6)

【定休日】2日㊟・16日㊟...Vio定休日 ㊟ ☎66・3775



詳しくはこちら(ちっく・たっくホームページ)

♪講座~おうちパン体験会~「ミルクスティックパン作り」※要予約・限定6組

日時：10日㊟前10:30~正午
 場所：ちっく・たっく(Vio内)

講師：Ricca東藤沙織さん(おうちパンマスター)
 持ち物：エプロン、三角巾、マスク、ハンドタオル、筆記用具、飲み物、保冷剤、保冷バッグ

参加料：300円(材料費)

※レシピ、試食付き。復習用生地を持ち帰り有り

♪子育て塾~マイスターによる身体測定と育児相談会

※要予約。母子手帳を持参してください

日時：15日㊟前10~11:30

場所：ちっく・たっく(Vio内)

講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん

※今月のお話「インフルエンザ最前線」

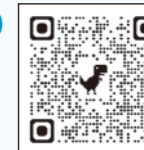
子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

毎月2回 土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

㊟ 地域子育て支援センター(結とぴあ内)

☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▶詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぼぼ広場)

対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週月~㊟前9~正午、後1:30~4
 5日㊟と19日㊟前9~正午

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

≪主な行事≫※全て要予約

【いい歯の話】8日㊟前11~ 講師：健康長寿課保健師

【働くための出張相談会】10日㊟前10:30~11:30

【ミュージックケア】16日㊟前10:30~11:30

講師：音楽療法士 上坂千津子さん

【お日さま広場】17日㊟前10~ミニ講座(子育て中のイライラ解消法)、前10:30~個別相談

【はさみでちよぎちよぎ】21日㊟前10~11(各時間7人ずつ)

【ままヨガ】22日㊟前10:30~11 講師：ヨガ教師

飛石めぐみさん

【誕生会】28日㊟前10:30~11※誕生児は要予約

※毎週、月・㊟は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。予約はいりません

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

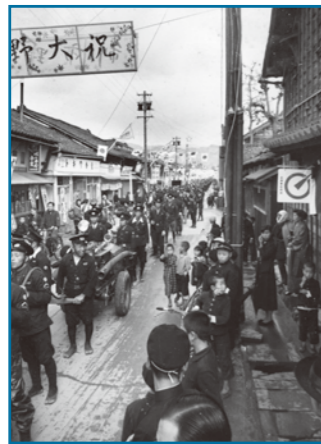
日時：毎週月~㊟前9~後5

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、市の公式LINEで気軽に申し込んでください

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ！」は市のホームページから見られます

ふるさと大野今昔物語



大野市制1周年の記念パレード：昭和30年撮影
大野市消防団員が、大野市制1周年を記念して、三番通りをパレードしています。当時の街並みや見学する人たちの様子が分かります。
(提供：大野市消防本部)



勝原小学校の体育大会：昭和31年撮影
万国旗がはためく中、勝原小学校で体育大会が開かれました。児童たちが元気よくマスメに取り組みんでいます。
(提供：五箇公民館)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。
☎ 生涯学習・文化財保護課 (学びの里「めいりん」内) 65・5590

フィクション
いつもの木曜日(青山美智子)▼かむり(彩瀬まる)▼赤虫村の怪談(大島清昭)▼熱河に駆ける蹄痕(織江耕太郎)▼夜がうたた寝している間に君嶋彼方▼孤立宇宙(熊合達也)▼素数とパレードボール(平岡陽明)▼怪盗フラヌールの巡回(西尾維新)▼イオカステの揺籃(遠田潤子)▼流浪地球(劉慈欣)▼光を灯す男たち(ストーネクス)▼子供が王様(ヴィガン)

フアンフィクション
ケルトの解剖図鑑(原聖)▼私のことば体験(松居直)▼消防レスキュー隊員が教えるだれでもできる防災事典(タイチヨ)▼日本の美しい水族館(銀鏡つかさ)▼サイレント・アース(グリーンソン)▼70歳になってもボケない頭のつくり方(茂木健一郎)▼樋口倫美子(ウール刺繍の愉しみ(樋口倫美子)▼家庭料理の窓(木村衣有子)▼ほとんど100円なのに絶品100レシピ(まいのこほん)▼A級グルメが日本の田舎を元気にする(寺本英仁)▼ピカソ作品集(ピカソ)▼シルバー川柳12

みんなの図書館

新着図書

児童書ノンフィクション
イラストでわかる日本の歴史じてん▼津田梅子(高橋裕子)▼みんな知りたいLGBTQ+4▼世界の魔よけ図鑑▼考ええると楽しい地図(今泉隆行)▼SDGsの目でみる天氣の図鑑(稲葉茂勝)▼ワジラの進化(水口博也)▼名列車透視図鑑(松島浩一郎)▼土の大研究▼ふゆであそぼう

児童書フィクション
まよなかの魔女たち(アダムズ)▼ぴーぴーはつきしまーす(片山健)▼とびらのむこうにドラゴンなんびき(カール)▼おいちにのさるまさん(こいでやすこ)▼小淵もも▼ふしぎ駄菓子屋銭天堂18(廣嶋玲子)▼三まいのはがき(おくやまゆか)▼ソクラテスのすけ(藤谷治)▼野ばらの村のおひっこし(バークレム)▼アーマのうそ(プリンク)▼ふしぎなメリーゴーラウンド(ブルーム)



おとしょちゃん

SDGs目標 No.8 働きがいも経済成長も

生涯学習センター各種講座案内

各講座の締切日以降のキャンセルは、受講料がかかります。 ☎ 生涯学習・文化財保護課 (65・5590)

●シニア世代の応募書類(履歴書)作成セミナー
応募書類の作成を通して、自己を振り返り、客観的に再就職を考えるお手伝いをします。
日程 11月25日(金)、12月2日(金)※両日とも参加できる人
時間 午後1時～3時
場所 生涯学習センター(学びの里「めいりん」内)
講師 産業雇用安定センター キャリアコンサルタント
対象 50歳～70歳の人で就職活動中の人
定員 10人(先着)
受講料 無料
締切 11月18日(金)

場所 職業訓練センター
講師 道下宏一さん
定員 5人(先着)
受講料 1200円
締切 11月18日(金)

Instagramを使いこなそう！
Instagramを利用して情報発信し、地域や企業の活性化につなげましょう。
日時 12月2日(金)午後7時～9時

●社会人のためのスーツ講座～第一印象は3秒で決まる～
社会人として好印象を得られるスーツの着こなしを学びます。第一印象をアップしビジネスシーンで活用してみませんか。
日時 12月16日(金)午後1時～3時
場所 生涯学習センター(学びの里「めいりん」内)
講師 野路純平さん
定員 10人(先着)
受講料 1500円
締切 12月2日(金)



▲各講座の申し込みはこちら

SDGs目標 No.8

正社員を目指している皆さんへ！

福井県労働移動促進事業のお知らせ

県では、正社員を目指す求職者を対象に、職業訓練とトライアル就労の機会を提供しています。成長産業や人出不足分野で派遣社員として働きながら、正社員を目指しませんか。

支援プログラム 2カ月コース 派遣会社から給与を受け取りながら1カ月の職業訓練を実施。その後県内企業で1カ月のトライアル就労を経験し、正社員としての就職を目指すコース
31日コース 公共の職業訓練後、派遣会社から給与を受け取りながら、県内企業で31日間のトライアル就労を経験し、正社員としての就職を目指すコース
内容 ▶求職者への職業訓練(介護・福祉、IT業、製造業、サービス業)▶スキルアップした求職者が正規就労するまでのフォローアップとトライアル就労の支援

対象 正職員就職を目指す求職中の人
定員 200人
受講料 無料
申込方法 詳しくは県人材派遣協会のホームページを確認してください
申込締切 2カ月コース 令和5年1月10日(金)
31日コース 令和5年2月7日(日)
☎ 県人材派遣協会(株式会社キャリアプラス内) (0776・34・1570)



詳しくはこちら▶ (県人材派遣協会ホームページ)

SDGs目標 No.8

内職者を募集しています

自宅で仕事ができる人を募集しています。子どもが学校へ行っている間や介護の合間など、時間を有効活用しませんか。

仕事内容 テープ貼り、ミシン縫製 など
※詳しくは問い合わせてください
☎ 大野家内労働協会内職相談所 (65・6845)

内職募集情報を随時配信中



LINEの友だち登録はこちら▶





山本 あけみさん(春日二丁目・56歳)

山本さんは、弓道の全日本選手権に13回出場している県内屈指の実力者です。10月に三重県で開催された、国内最高位の大会となる皇后盃 第55回全日本女子弓道選手権大会では、各ブロックの予選通過者など49人で競い、過去最高の3位入賞を果たしました。そんな山本さんに、弓道の魅力や大会を終えた感想を聞きました。

- 一弓道をはじめたきっかけは
小学5年生のときに、高校の部活動で弓道をしてきた姉の影響で始めました。弓道場へ足を運ぶと、協会の人々が親切に教えてくれて、そこから弓道にのめり込んでいきました。
- 一練習ではどんなことを意識していますか
ほとんど毎日、エキサイト広場で2時間ほど練習していますが、1日の練習で矢を放てるのは10〜20本ほどです。限られた時間の中で、1本1本を大事に的に向かっていきます。また、弓道ができるのは、家族や職場の同僚、弓友など、周りの人の理解や、練習できる環境があってこそなので、感謝する気持ちを持ち続けています。
- 一弓道の魅力は
弓道は、年齢に関係なく楽しめる生涯スポーツで、小さな子どもでも90歳を超える人でも

こんにちは

競技を楽しんでいます。的に向かって弓を構えているときは誰にも手出しされず、集中力を高めることができます。そこで自分の実力を発揮して、的に矢が当たったときは、とても快感です。

一3位入賞した全日本選手権の感想を聞かせてください

この大会は的に矢が当たった結果だけでなく、礼儀作法などの品格も得点の対象となります。コロナ禍で、出場できる選手の数制限され、今までの大会と違う雰囲気の中、練習の成果を發揮して過去最高の結果を残せたことは、とてもうれしいです。

一今後の目標を聞かせてください
弓道は「私の道」なので、これからもできる限り続けていきたいと思っています。

いずれは、全日本選手権で、皇后盃と最高得点賞*を目指したいです。

※最高得点賞
全日本選手権で予選1位通過した選手に贈られる賞



第55回全日本女子弓道選手権大会での山本さん

全日本女子弓道選手権で過去最高の3位入賞

生涯現役で日々精進

ぐるーぷ登場



有終SVC

全員バレーで初の全国大会出場

体育館へ取材に行くこと、元気で礼儀正しい子どもたちの姿がありました。チームのモットーは「元気・笑顔で全員バレー」。大きな声を出してバレーボールの練習に励んでいるのは有終SVCの皆さんです。

チームの結成は平成13年。現在は、有終西、有終南、有終東、上庄、阪谷の5校の小学1〜6年生までの19人が所属し、毎週火曜日から木曜日の午後7時〜9時まで、学びの里「めいりん」で活動しています。

8月に開催されたオーイソング杯第41回県少年少女バレーボール大会では、県内の名だたる強豪チームを全てストレート勝ちで下し、決勝に進出。決勝では、夏の全国大会で3位に輝いたチームを破り優勝し、チーム初となる全国大会への出場権を獲得しました。

優勝を決める、最後のアタックを決めた主将の細川千遥さんは「県大会では、それぞれが自分たちの役割を果たして優勝できました。全国大会が楽しみでした」と笑顔で話してくれました。

チームを指導する形部和明監督は「学年問わず仲が良いのがチームの強みです。県大会では選手同士が助け合い、積極的なプレーが勝利につながったと思います。

有終SVCの廣作優妃さんは「試合では、辛い場面でもみんながチームを盛り上げて乗り越えてきました。全国大会でも辛い場面は必ずあると思うので、自分ができるプレーでチームに貢献し、全国ベスト16を目指したいです」と意気込みを話してくれました。

全国大会は、令和5年3月に静岡県で開催されます。全国の晴れ舞台、試合を思い切り楽しみ、思い出に残る大会にしてほしいですね。

いいます。全国大会では、勝つことも大事ですが、これからのバレー人生につなげられるような経験をし、思い出という宝物にしてほしいと思います」と熱い思いを語ってくれました。

コーチとして指導している宮本朋子さんは「今の6年生は、3年生の秋から、一人でチームを引っ張った2学年上の先輩と共にチームの主体となって活動してきました。最初はなかなか勝てませんでした。監督の指導や保護者の協力があり、優勝につながったと思います」とチームが成長するまでの苦労も話してくれました。

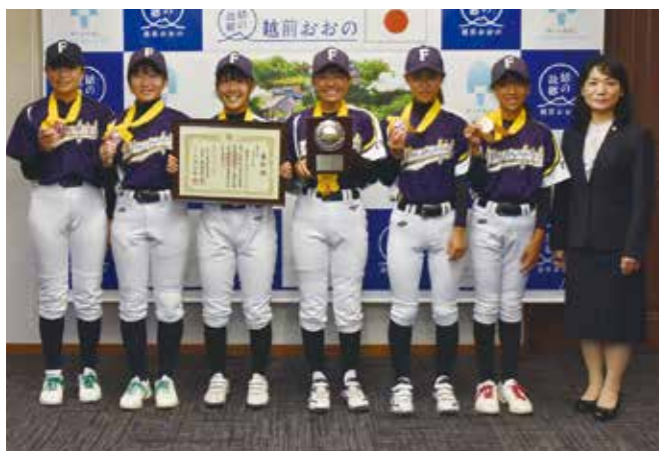


あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は秘書広報室まで☎64・4825

廣告

廣告募集中
(1ヶ月 1枠1万円)
(2枠2万円)
問い合わせ先
秘書広報室
(☎ 64・4825)

廣告



中学女子軟式野球で全国3位入賞

9月21日、8月に京都府で開催された第7回全日本中学女子軟式野球大会で3位に輝いた福井ダイヤモンドガールズに所属する市内の中学生6人が、市役所を訪れ、石山市長に喜びを報告しました。選手の皆さん、おめでとうございます。

※写真左から榎花菜さん(開成中2年)、山田姫奈さん(開成中2年)、中兼夕里さん(尚徳中3年)、松田結依子さん(陽明中3年)、内田和さん(陽明中2年)、村上百々花さん(開成中1年)、石山市長

毎日のラジオ体操で健康に 特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会開催

10月9日、(株)かんぽ生命保険やNHKなどが主催する、特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会が明治公園で行われ、体操会の模様がNHKラジオ第1で全国放送されました。

会場には、早朝にもかかわらず市内外から約300人が集まり、ピアノ演奏や講師の動きに合わせて、元気よく体を動かしていました。



安川さんが育てた「いちほまれ」新嘗祭へ

9月23日、稲の収穫を祝って宮中で行われる新嘗祭に向けて、献納する新米を収穫する抜穂式が、下舌の安川与治雄さんの献穀田で行われました。式典には、安川さんをはじめ、杉本知事や石山市長、刈女役を務める小山小学校の児童ら約60人が出席しました。

本市からのコメの献穀は平成14年以来20年ぶりです、選別された1升(約1.5*)の精米が献納されます。



ご寄付ありがとうございます



9月28日、本市と健康づくり分野で包括連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社から、50万8000円の寄付が寄せられました。

いただいた寄付金は、市民の健康増進や子育て支援などに活用していきます。



10月7日、マルハン大野店から、8月の大雨による被害のお見舞いとして、50万円の寄付が寄せられました。

いただいた寄付金は、災害復旧事業などに活用していきます。

大野の星空を大切に守ろう 阪谷小で出前授業

10月4日、本市の星空の魅力を発信している、地域おこし協力隊の望月詩織さんを講師に招き、阪谷小学校で「星空保護区」出前授業が行われました。

望月さんは「星空がきれいなだけではなく、星空を守る取り組みをしていることが大切」と伝え、参加した児童は星空保護区認定に向けて、理解を深めていました。



大野を遊び尽くそう 城下町キャラバン2022

10月9日、五番通りと寺町通り一帯で、城下町キャラバンが開催されました。

通りには、飲食店や雑貨販売、ワークショップなど、約60店のテントが並び、家族連れや衣装の人など大勢の来場者でにぎわいました。

青少年健全育成啓発図画・ポスターコンクール金賞受賞者発表

青少年健全育成啓発図画・ポスターコンクールには、本市と勝山市の小中学校から315点の応募がありました。審査の結果、本市から応募のあった作品の中から金賞3点と銀賞7点が選ばれました。金賞を受賞した作品は次のとおりです。金賞、銀賞を受賞した作品は、市内で順次展示します。

市内展示 **結とぴあ** 11月8日(火)～14日(日)
ショッピングモールVio 11月17日(火)～22日(日)

橋本佳希さん(有終東小1年)
河原真由さん(陽明中1年)
高村ちなみさん(陽明中2年)

本市で発掘された恐竜など脊椎動物化石の多くは、研究者ではなくアマチュアの化石収集家によって発見されています。

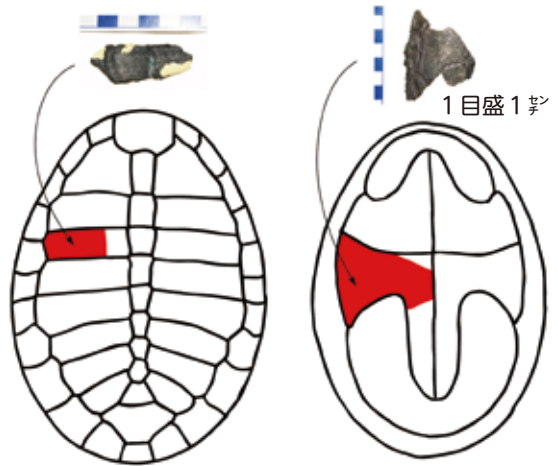
平成13年、県内在住の島田正樹さんが和泉地区の長野に分布する手取層群からカメ類の甲羅化石を発見しました。その後の研究により、この化石標本には、カメ類の中でも中国遼寧省と内モンゴル自治区に分布する前期白亜紀の地層から発見されている「マンチュロケリス」という種類のみを持つ特徴があることが分かりました。

本市で発見されたマンチュロケリスは新種の可能性があります。発見された部位が少なく証拠が十分ではないため、今後の新たな追加標本の発見が待たれます。



マンチュロケリスの復元図(提供:おさとみ麻美)

アマチュアの活躍が数々の大発見につながっているんだよ！



本市で発見されたマンチュロケリスの甲羅化石(上の写真)と甲羅のイメージ(左:背側の甲羅、右:腹側の甲羅)。本市で発見された部位は赤で示した部分。

発行 福井県大野市

市民のうごき

令和4年10月1日現在(前月比)

世帯数	1万1617世帯 (-1世帯)
人口	3万1122人 (-48人)
〈男〉	1万4915人 (-18人)
〈女〉	1万6207人 (-30人)

◆9月中の内訳

転入	66人	出生	13人
転出	82人	死亡	45人

今月のスナップ



圧巻のライブペイント

COCCONOアートプレイスで西野カインさんの作品展が開かれているのに合わせて、ライブペイントが披露されました。大きなキャンパスにリアルタイムで描いていくパフォーマンスに会場の方々は釘付けで、作品が完成するまでの過程を楽しんでいました。ライブペイントは11月20日にも開催されます。興味がある人は、ぜひCOCCONOアートプレイスへご来場ください。

編集後記



【藁の力】晩秋の大野の風物詩として昭和30年代には高さ3層ほどの円筒形の藁におが田園地帯に多く見られました。

た。甘いものに飢えていた子ども頃、その中に大きな渋柿を入れ、熟して甘くなったのを食べた記憶があります。▼当時、藁は縄、ムシロ、カマス、俵などの農業用品となり、草履、雪靴、蓑、畳などの生活用品となり、また堆肥や牛馬の飼料にもなりました。藁葺きの家屋も珍しくありませんでした。遊牧の民が羊を利用し尽くすのと同じように稲作の民は藁を徹底的に利用したのです。▼藁は生活生業に必須の貴重品であり、民俗学者の柳田國男が明治末期、大野を訪れた時の紀行文『北国紀行』に「藁を大事にすることは非常なものにて、所望すると2、3本くらいを奥から出してくる」と若生子での体験を記しています。今昔物語に出てくる「わらしべ長者」の物語には藁を大切にすべしとの教訓的意味が含まれていると思います。▼今ではコンバインによって稲から藁になるや瞬く間に細断されて原形を留めませんが、翌春には肥料となつて蘇ります。持続可能な社会の実現のためには循環型システムの構築が不可欠ですが、リサイクル率100%の優等生である藁がその象徴的存在として、持てる力を再び発揮する時代が到来することを夢見しています。(風談人)

編集 秘書広報室 (0779)4825